

## 意見交換会実施報告書

開催日時	平成24年11月9日 午後7時00分～午後8時55分		
開催場所	平公民館学習室		
出席議員	大和幸久（責任者、司会） 松島吉子（記録者） 堀 堅一 神社正幸 高橋 正（報告者） 中牧盛登（報告者）		
参加市民数	12人		
議会報告内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度決算について</li> <li>・昨年いただいたご意見ご要望の検討状況について</li> <li>・議員定数等について</li> </ul>		
意見交換内容 (要望提言等)	質問・要望・意見等		
	1	各議員に決算に賛成、反対した理由を伺いたい。	
			当日の回答
			<p>全て反対ではなく、子どもの医療費や住宅リフォームなど、評価できる施策もあるが、自治体が運営するケーブルテレビ事業としては加入数が低い、将来的に市の財政を圧迫する。</p>
			<p>広域ごみ処理計画への市の負担に対して問題点がある。過去2回の失敗を教訓として生かすべき。地元自治会の同意を得、候補地を優遇する(アメ)方法はリスクがある(水源)。</p>
			<p>ほとんど議案に対して賛成している。おおむね理解でき認められる。問題点がある部分については、もっと深い議論が必要と思う。</p>
		<p>委員会の中ではいろいろと問題点を発言している。ごみ処理は広域でやることは既に決まっている。ごみがある程度なければダイオキシンは発生する。先進地に学ぶべき。家を建てればトイレが必要と同じことだ。</p>	
		<p>ほとんどの議案に賛成している。市は10年ごとの総合計画、3年ずつ実施計画を立てている。実質公債費率は18%になり、借金の返済も進んでいる。</p>	
		<p>全体的、総合的に見て合格点をつけたい。市長はある意味優秀であるが、すべてに平たくやっているのが特徴。</p>	

意見交換内容 (要望提言等)	2	決算について、賃借対照表にして分かりやすい説明をしてほしい。	ご意見として承る。
	3	松本糸魚川連絡道路について各議員の見解を伺いたい。	企業誘致の条件として、安曇野インターまで20分以内が理想。来年3月末までにルート案を決める予定。
			計画ができて18年も経っているが進展がない。観光よりも命を守る道路だ。
			真中、東側は経費がかかり過ぎて無理だと思う。
			一言ではむずかしい。大町市にとってどこが良いのかこれから具体的な議論となるが、交差点が多い所は無理。
			財政面、地元負担など、今の時点で判断できない。
			今の道路を生かし、より安全でスムーズに流れるように改良してほしい。3・11災害があった。公共事業のあり方が問われる時代となっている。
	4	障害者雇用について各議員の見解はどうか。	チャレンジ雇用があったと思うが、今は実施していないのでは。障がい者の働く場が必要。
			事業者ももっと努力すべきだ。障がい者の働く枠がある。実態が守られていない。改善すべきと思う。
			地域全体働く場がない。企業誘致も難しい。人と人のつながりを作っていくことが大事だ。
ライセンスの取得を。一般企業にも働きかけを。			
		個人の資質を高めることも大事だ。大卒でもニート。観光に力を入れて雇用を増やすこと。	
5	平地区で米を作っている。10坪ほどのところが5年ほど前からコメができない。穴を掘ってみたが雑草も生えない。諏訪の調査する会社に頼もうと思う。何が原因かはっきりさせたい。地下水等の検討もお願いしたい。	ご意見として承る。	

意見交換内容 (要望提言等)	6	議会報に審議内容など詳しくわかりやすく載せてほしい。	ご意見として承る。
	7	名取市へ語り部ツアーに行ってきたが、議員の皆さんは東北へ行ったようだが、何を感じたか？	各議員が感想を述べる
	8	議員各位は、どんな街づくりを目指しているか。	観光を生かしたまち。
			大町病院の再生で安心して住めるまち。
			本当の意味でのスローライフで、身近な資源、自然を利用した再生可能なエネルギーで街づくり。
安心して子育て、介護のできるまち。			
9	流雪溝整備など雪対策に力を。大町の魅力を施策に生かしてほしい。近隣市町村などを巻き込んだイベント開催などによる市の施設の有効活用を。	ご意見として承る。	
		ご意見として承る。	
10	議員定数を削減したり、報酬を下げるのが必ずしも良いことでない。むしろ18人の多様な視点でしっかりチェックしてもらいたい。議員も自らの活動実態の把握に取り組んだり、議員個々の賛否公表など議会も向上している。行政をしっかりチェックする機能を果たしているなら、政務調査費を含めた報酬の必要性は市民にも示していくべきである。	ご意見として承る。	

	11	議員活動実態調査を始めての感想は	毎日、日記のように書いている。
			全て議員として動いている。仕分けが難しい。
			議会のない月、何かやろうと思う。
			仕事と議会活動の両立を図る中で、率直に議員活動を書いている。
			一生懸命やっている。夜中までやっている。
			毎日書いているが、家事もやったり、とにかく忙しい。
意見交換内容 (要望提言等)	12	国の政治は混沌としている。消費税増税で小さい企業、店も厳しくなり、シャッター通りが余計疲弊してしまう。若者の就職難、高齢化、年金カットなど、生活は大変だ。議会は国に対し、しっかり要望を上げてほしい。	ご意見として承る。
	13	大町の良さはIターンの方が感じている。みんなが幸せに暮らせるまち、放射能を避けて移住者としても安心して子どもたちを育てられるまちにしてほしい。	ご意見として承る。
	14	一市民としても様々な役職や活動を行って頑張っている。議会も行政との対立姿勢だけでなく、議会側からも積極的な提案をするなど議会力を高めてほしい。今年の意見交換会は内容的にもとても良かった。こうした取組みを続けられれば、市民、議会、行政の溝も埋まり、協働のまちづくりが進む。	ご意見として承る。
その他 特記事項		・終了後拍手があった。	

平成24年12月21日

政策調整委員会委員長 様

上記意見交換会責任者 大和幸久 印